

令和3年度 新規・拡充事業などの紹介

令和3年度の新型コロナウイルス感染症への対応と、総合計画のまちづくりのテーマに沿って主な新規・拡充事業などを紹介します。

新型コロナウイルス感染症への対応



ワクチン接種の推進

【2億2,751万円】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大と重症化を防止するため、安全かつ円滑にワクチン接種を進めます。

感染症拡大防止協力金を支給

【3,685万円・3月補正】

県の営業時間短縮の要請に協力した飲食店事業者に対して、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金を県と協調して支給します。

学校・園などにおける感染症対策の充実

【4,140万円・3月補正】

小学校、中学校、特別支援学校や民間施設を含む就学前施設、アフタースクールの感染症対策用の物品などを整備します。

1 未来へつなぐ人と暮らしづくり

①結婚・出産・子育てを支えるまち

拡充 結婚新生活支援事業を拡充

【904万円】

新生活にかかる費用(住宅購入費や家賃、引越費用)に対する補助要件を緩和します。さらに、市の空き家バンクを活用して中古物件を購入した場合には所得制限をなくします。



新規 拡充 子育て支援の充実

【186万円】

多児妊娠にかかる妊婦健診費の助成の増額やおたふくかぜワクチン接種費用の助成、子育て支援アプリ「母子モ」の導入など、子育て支援をさらに充実します。



②豊かな学びで未来を拓くまち

新規 オンライン学習推進のためのWi-Fi環境などの整備

【147万円】

学校やアフタースクールにおいて、オンラインでタブレット端末を使えるようにネットワーク環境の整備などを進めます。



拡充 外国人児童・生徒へのサポートの充実

【667万円】

外国人児童生徒初期指導補助員を学校に派遣し、外国人児童生徒の心の安定や学力保障を図るなど、サポートをより充実します。



令和3年度 当初予算の概要

～ポストコロナ時代の「希望」そして「夢」に向かって～

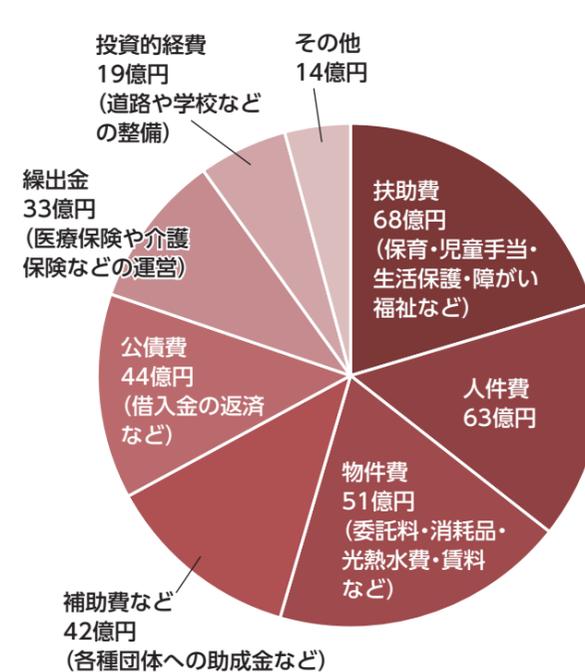
令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から市民生活や地域経済を守ることを最優先とし、ポストコロナの新時代に向けて、市民の皆さまの「希望」を受け止め、輝かしい未来を「夢」を持って創造するための予算を編成しました。

問(市)財政課 財政係

令和3年度予算の規模

区分	令和3年度 当初予算 (A)	令和2年度 当初予算 (B)	対前年比		
			増減額(C) (A-B)	増減率 (C/B)	
一般会計	334億3,000万円	332億3,000万円	2億円	0.6%	
特別会計	国民健康保険	93億4,500万円	94億2,200万円	△7,700万円	△0.8%
	介護保険	70億4,600万円	69億9,600万円	5,000万円	0.7%
	後期高齢者医療事業	15億400万円	14億3,400万円	7,000万円	4.9%
	学校給食事業	2億8,000万円	2億8,200万円	△200万円	△0.7%

一般会計の歳出(334億円)



一般会計の歳入(334億円)

